

市民参画の充実に向けた
「まちづくりタウンミーティング」の活用
～若者・女性にも選ばれるまちを目指して～

令和8年8月19日
政策局政策課

「市民参画」の考え方

高松市自治基本条例

自治の基本原則(第5条)

自治運営を進める上で、『市民』、『議会』、『行政』が共有すべき基本の三原則

情報共有の原則

市民と市が市政に関する
情報を共有します

参画の原則

市政や地域のまちづくりを
市民の参画によって進めます

協働の原則

市民と市が対等な立場で、
市政や地域の課題の解決に
共に取り組みます

第2期高松まちづくりプラン(※)における「市民参画」

※本市の最上位計画である「第7次高松市総合計画(R6～R13)」のうち、R8～R10の3年間を計画期間とする実施計画

本市の最重要課題

人口減少、少子・超高齢化への対応

パブリックコメント

市民満足度調査

市長まちかどトーク

市政出前ふれあいトーク

市民からの意見を
可能な限り政策に
反映

政策コンテスト

まちづくりタウンミーティング

こども・若者のご意見箱

「市民参画」はあらゆる政策形成の「根底」にある共通の姿勢

まちづくりタウンミーティングとは

内容

若者、子育て世代を中心とした市民と、市長や市職員が気軽に意見を交わし、市政への参画を促す取組

目的

高松市の取組を知る

市の現状や施策への
理解を深める

情報共有の原則

市政への参画を実感する

まちづくりに関わっている
という意識を持つ

参画の原則

これから的高松市を考える

未来のまちづくりに
当事者として向き合う

協働の原則

⇒ 対話を通じていただいた意見は、市政運営に可能な限り反映していく

対象

- ・小学生～大学生
- ・子育て世代
- ・若手の社会人(職員、社員、経営者...) など

まちづくりタウンミーティングの対象者の考え方

令和7年度市民満足度調査

シビックプライドを有する市民の割合(※) 80.2%(+1.9)

() 内は前年比

※「愛着度」、「定住意向」、「推奨度」の平均

●本市への愛着度

85.9%(+0.9)



■ 感じる ■ やや感じる ■ どちらともいえない ■ あまり感じない ■ 感じない

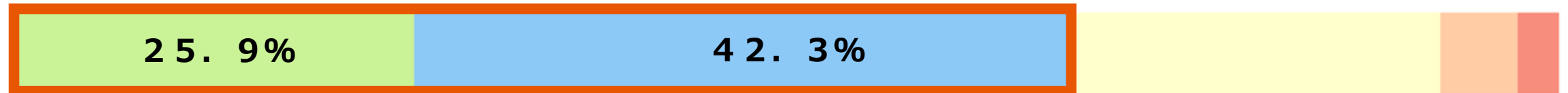
●定住意向

86.6%(±0)

■ ずっと住み続けたい ■ 住み続けてもよい ■ どちらともいえない
■ あまり住み続けたくない ■ 住み続けたくない

●推奨度

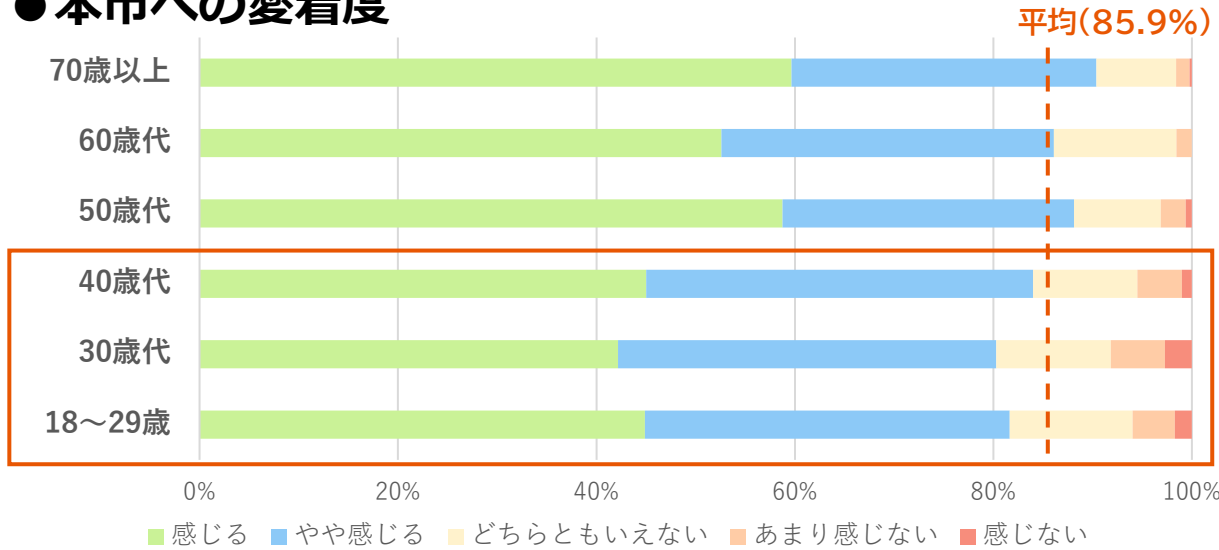
68.2%(+4.8)



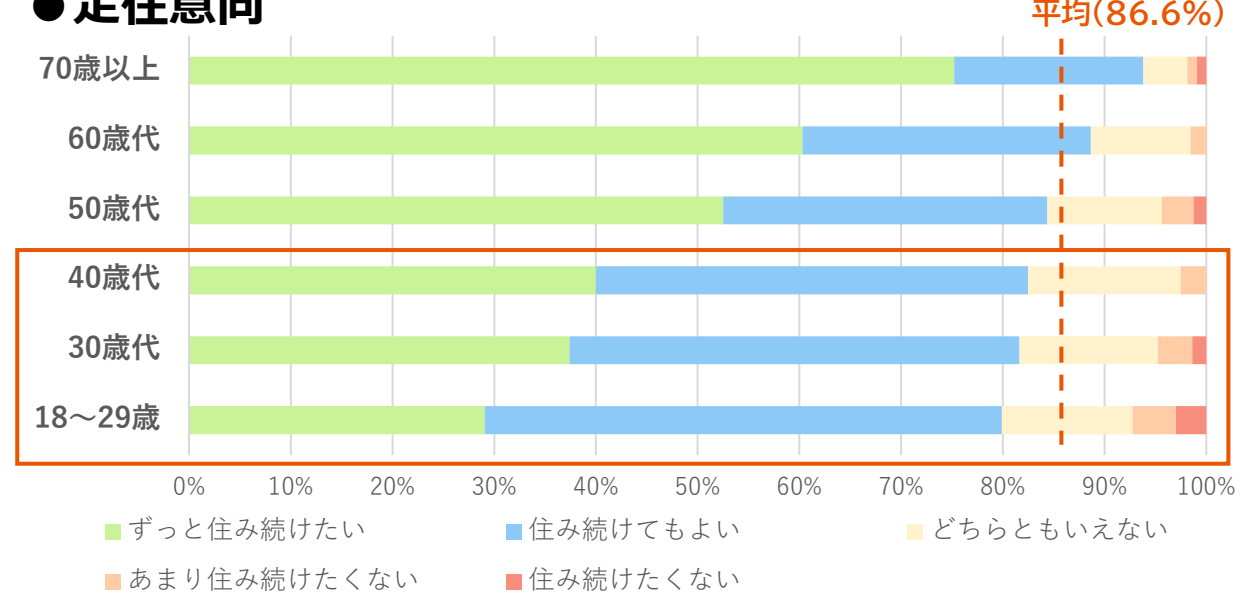
■ 自慢できる ■ やや自慢できる ■ どちらともいえない ■ あまり自慢できない ■ 自慢できない

令和7年度市民満足度調査（年代別）の結果

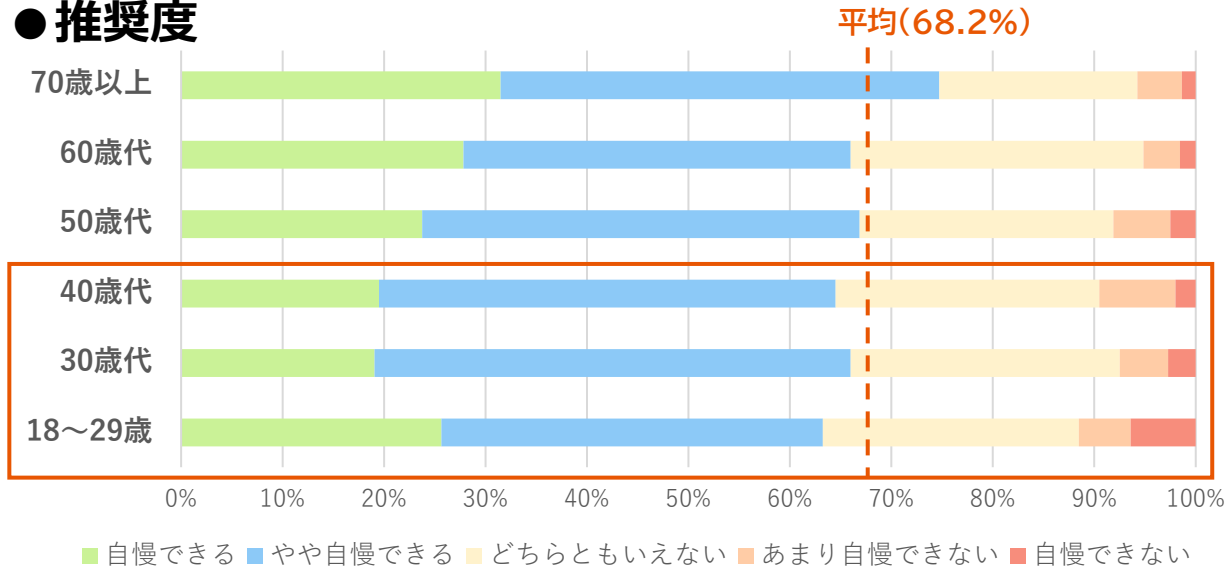
●本市への愛着度



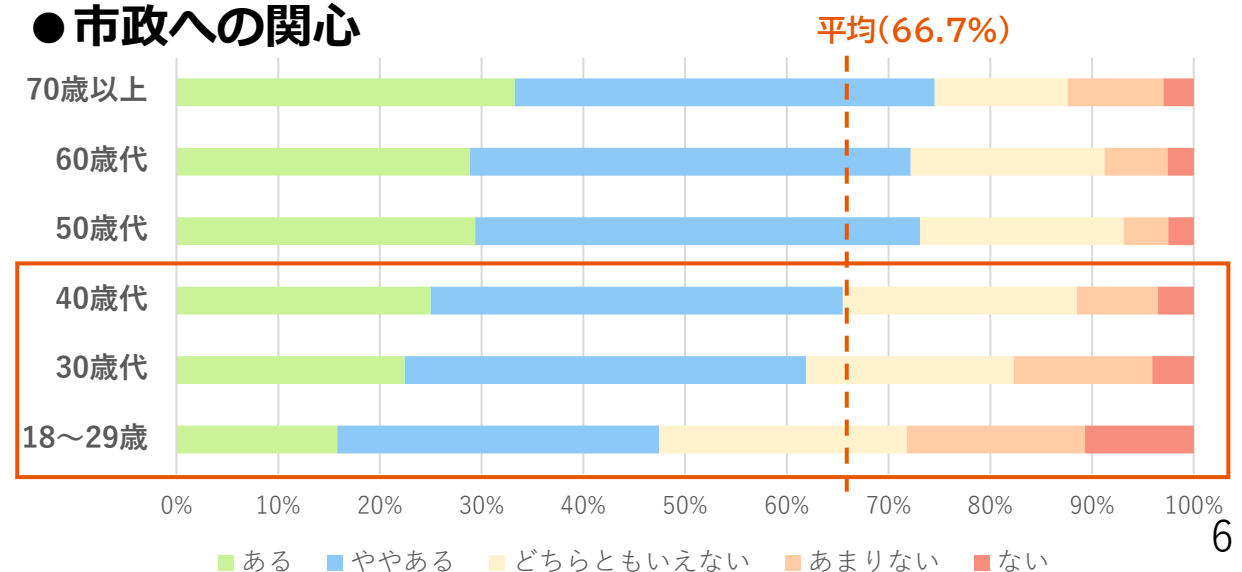
●定住意向



●推奨度



●市政への関心



まちづくりタウンミーティングの役割

	市民全体	対象選定
Pull型 募集	・パブリックコメント ・ご意見箱 ・市長への提言 ・市長まちかどトーク ・市政出前ふれあいトーク（職員）	<u>現状把握、困りごとや要望</u> など ・こども・若者のご意見箱（18歳未満） ・政策アイデアコンテスト（小学生～39歳）
Push型 市からアプローチ	・市民満足度調査（18歳以上）	・まちづくりタウンミーティング（小学生～子育て世代（40代くらい）） <u>市の取組に対する意見や提案、今後必要だと思うこと</u> など

【意見交換型】

普段の生活の中で感じている思いや要望など
について、意見交換

※高松大学、徳島文理大学、子育て世代、小～中学生 など実施



にしおか医院(子育て世代)

【提案型】

自身が興味や疑問を持ったテーマについて、
調査・研究を行い提案

※香川大学、高松東高等学校 など実施



高松東高等学校

まちづくりタウンミーティング R7年度開催(実績)

No.	対象者	参加者	内容	
1	小学生（新番丁小学校3年生）	108名	意見交換型（政策課、デジタル戦略課対応）	
2	小学生（附属小学校3年生）	34名	意見交換型（政策課対応）	後日、「未来の高松市」を市長に提出
3	小学生（栗林小学校）	35名	市長訪問（学校教育課対応）	
4	小学生（弦打小学校）	29名	市長訪問（学校教育課対応）	
5	高校生（香川県立高松東高校）	15名	提案発表（市長講評）	提案型
6	大学生（インターンシップ受講生）	26名	意見交換型（政策課対応）	
7	大学生（高松大学・高松短大保育系学科）	60名	市長講演＋意見交換会	
8	大学生（徳島文理大学）	30名	市長講演＋意見交換会	
9	大学生（香川大学創造工学部）	19名	市長講演＋提案発表＋意見交換会	提案型
10	子育て世代の方	27名	意見交換型（市長対応）	
11	市内企業の若手社員等（高松青年会議所）	3名	意見交換型（政策課対応）	

計11回開催 約380名が参加

- ・子どもがいっぱいの高松にしたい【新番丁小学校】
- ・自分らしく暮らせて、自然がいっぱいある高松市にしたい【新番丁小学校】
- ・自然と都会のあるやさしいまちになってほしい【附属高松小学校】
- ・(T)体験できる(K)観光地(M)まちが賑やか(T)地域の宝【栗林小学校】
- ・盆栽の魅力を地域に根付かせる、市外に広める取組について【高松東高校】
- ・「暗記学習」から「コミュニケーション能力を伸ばす教育」へ【高松東高校】
- ・他市と比較して、子育てひろばの数が多くて住みやすい【子育て世代】
- ・公立保育園でのおむつのサブスク導入や乳幼児用品の助成がほしい【子育て世代】
- ・メディア・ネットへの接触機会増加に対するネットリテラシー教育の強化【高松大学】
- ・説明の中で知らなかった情報が多かった。情報発信の工夫が必要。【徳島文理大学】
- ・シティプロモーションが興味深い。経緯を知りたい。【香川大学】

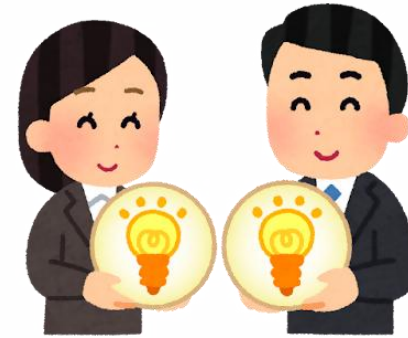
意見の共有～活用まで

まちづくりタウンミーティング開催



政策課
とりまとめ

担当課との情報共有



- ・対応方法の検討
- ・事業化の検討

市長へ
対応状況等の報告

事業化、予算化

主な対応事例①

令和7年度 香川大学創造工学部 提案



令和8年度新規事業

『高松で 交流して 未来を 共に (TKMT) 事業』

- ・ 二十歳のつどいを活用した更なる取組（シビックプライドの醸成）
- ・ 多様な世代や立場の人々が集う交流会

令和7年度
二十歳のつどい
実証実験の様子

など

主な対応事例②

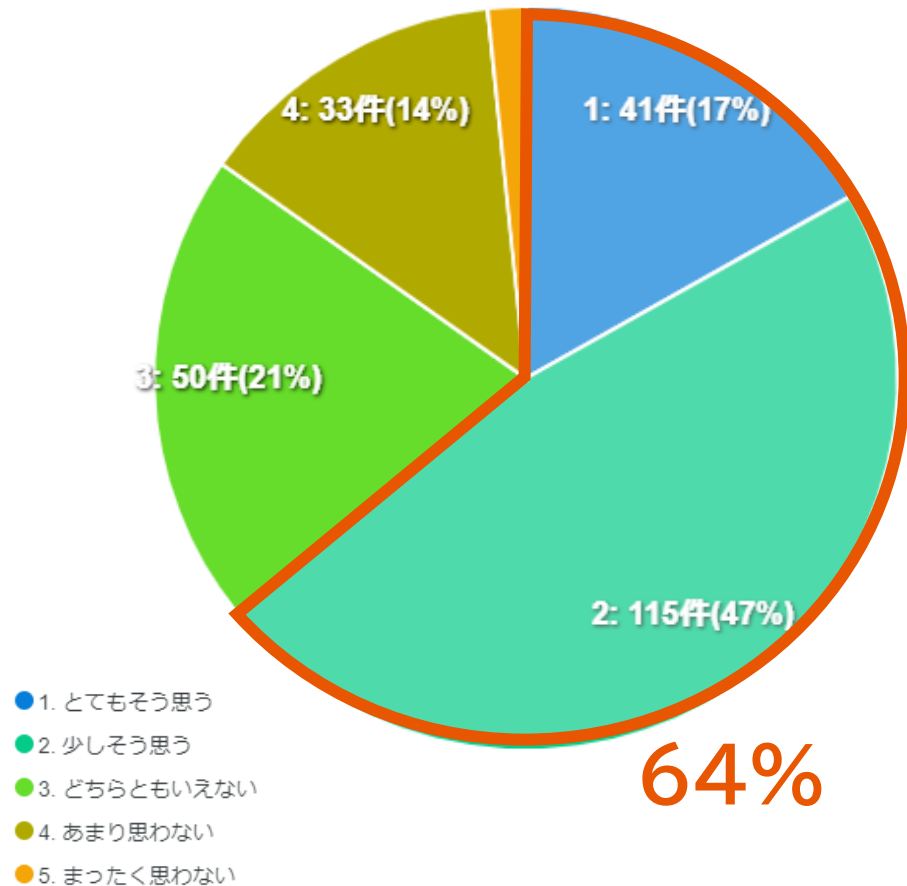
意見	意見者	対応
本市ホームページでの検索の操作性について	高松東高校生	令和9年度に予定しているホームページのリニューアルに向けて、検討材料として活用
公園の樹木の状態について	高松大学生	速やかに指定管理者との連携し、適切に対応
子育て支援制度の周知を強化してほしい(LINEでの確認が出来ることを知らなかった)	子育て世代	大学や子育て支援センターに「たかまつホッとLINE」の周知ツールを配置。
出産・子育て応援ギフトではなく現金給付やポイントの方が使いやすい	子育て世代	令和7年度から、現金又は子育て応援ギフトのどちらかを選択できるよう改善。

など

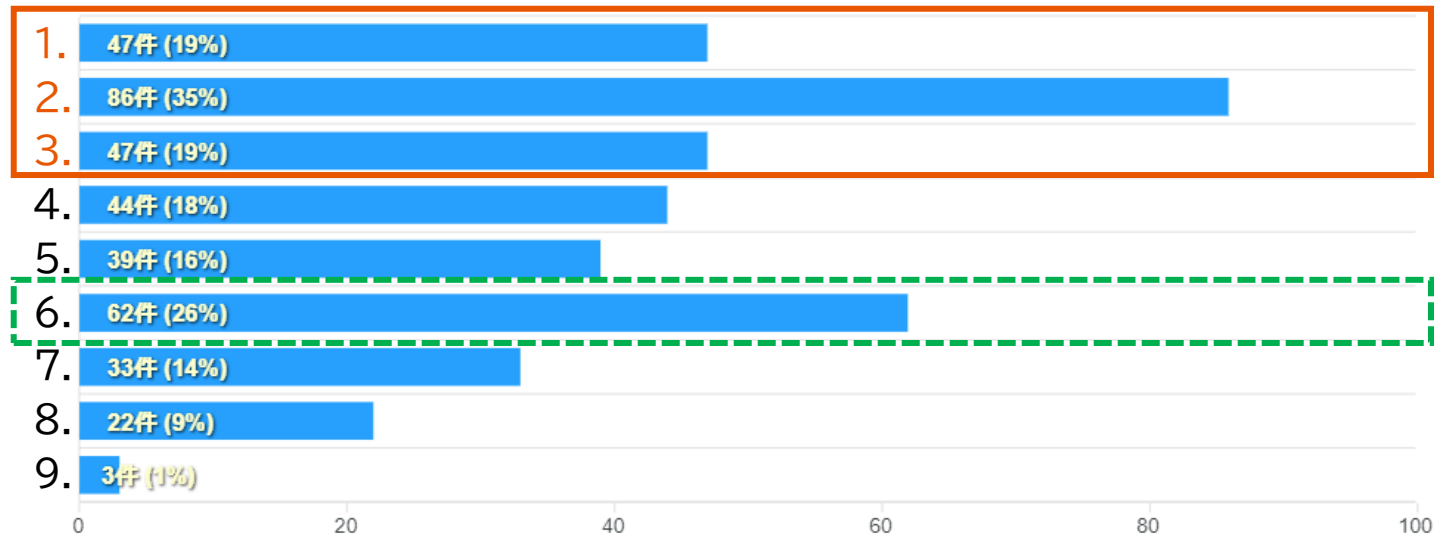
今後の取組検討

■参加者へのアンケート（令和8年度香川大学創造工学部 ※6月開催時）

Q 高松市は、「自分たちの力でより良くしていけるまち」だと思いますか？（N=243）



<理由> ※複数回答可

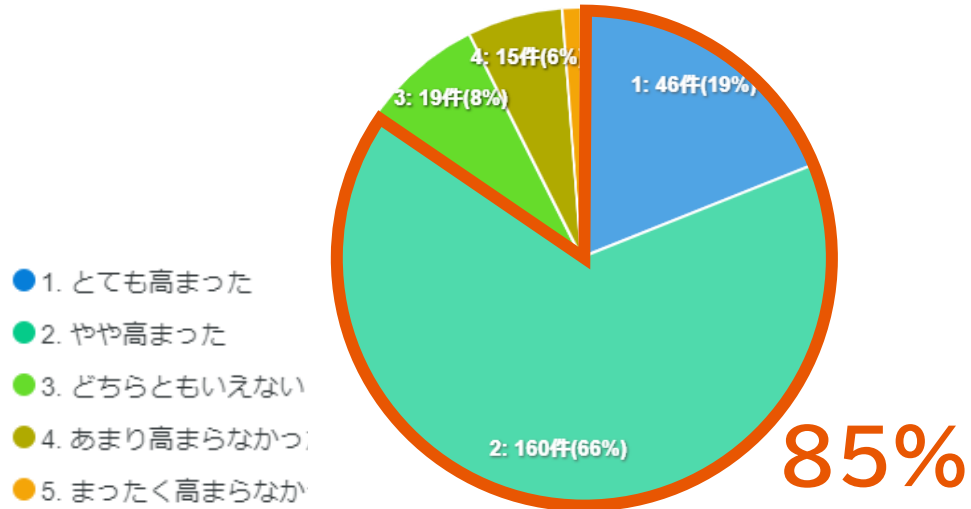


ポジティブ
な意見

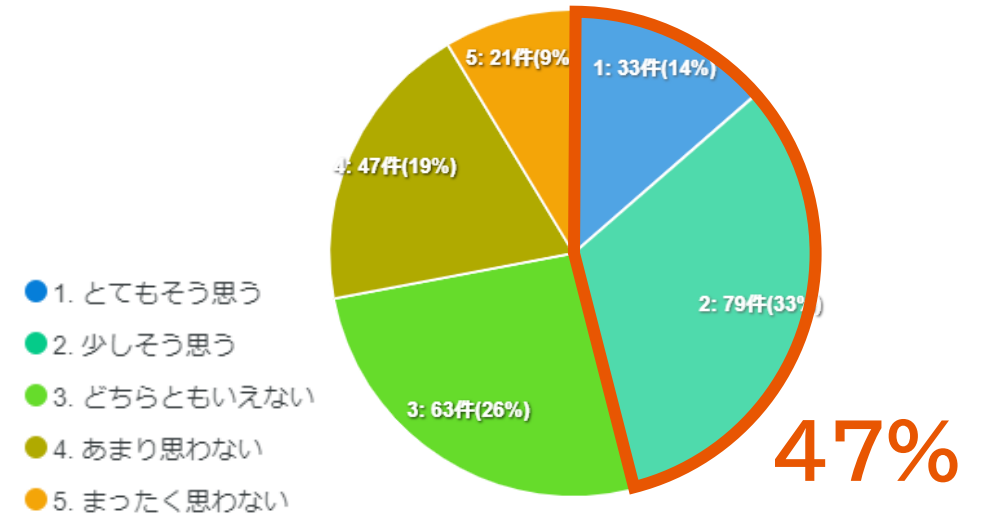
1. 意見を聴いてもらえる場があると思うから
2. 授業やSNSでの発信など、自分たちにもできることがあると思うから
3. 身近なところに若者が活躍している場所やイベントがあるから
4. 関わってみたい気持ちはあるが、どうすればいいかわからないから
5. 普段あまり市政について考えたことがないから
6. 自分たちの意見で変わるものなのかイメージがわからないから
7. 普段、市に意見を伝えるチャンスや場所が足りないと思うから
8. 市が何をしているのか情報がなくてよくわからないから
9. その他

今後の取組検討

Q 今回の取組(まちづくりタウンミーティング)に参加して、高松市や市政に対する関心は高まりましたか？



Q 将来、進学や就職を経ても高松市に住み続けたい(または戻ってきたい)と思いますか？



将来、進学や就職を経ても高松市に住み続けたい(または戻ってきたい)と思いますか？

	とてもそう思う	少しそう思う	どちらともいえない	あまり思わない	まったく思わない	総計
とても高まった	14	15	8	9	0	46
やや高まった	17	55	50	30	8	160
どちらともいえない	2	7	4	4	2	19
あまり高まらなかった	0	2	1	4	8	15
まったく高まらなかった	0	0	0	0	3	3
総計	33	79	63	47	21	243

関心は高まったが、高松市に住み続けたいとはまだ思っていない人に対するアプローチを考えていく必要がある

今後の予定

No.	対象者	参加者	日時	内容（講演者は仮）
1	小学生（新番丁小学校3年生）	91名	5/1	意見交換型（政策課、デジタル戦略課対応）
2	小学生（十河小学校*年生 教委学校訪問）	70名	7/9	意見交換型（学校教育課対応）
3	小学生（木太小学校*年生 教委学校訪問）	-	11/24	意見交換型（学校教育課対応）
4	高校生（高松一高*年生 教委学校訪問）	-	10/1	意見交換型（学校教育課対応）
5	高校生（高松東高校）	14名	8/5	提案発表（市長講評） 提案型
6	高校生（高松工芸高校）	-	調整中	調整中
7	大学生（インターンシップ）	-	8月下旬	意見交換会（政策課対応）
8	大学生（香川大学創造工学部 + α）	-	6月 + 秋	市長講演 + 提案発表 + 意見交換会 提案型
9	大学生（高松大学）	124名	7/17	市長講演 + 意見交換会
10	大学生（徳島文理大学）	-	11～1月中旬	市長講演 + 意見交換会
11	子育て中の方 + α	-	未定	意見交換会（市長対応）
12	高松青年会議所等	-	未定	意見交換会（政策課対応）

まちづくりタウンミーティングを活用して、

高松市の取組を知る

市の現状や施策への
理解を深める

市政への参画を実感する

まちづくりに関わっている
という意識を持つ

これからの高松市を考える

未来のまちづくりに
当事者として向き合う

■

若者のシビックプライドを醸成し、
若者の定着(人口流出の抑制)につなげる

↓

「若者・女性にも選ばれるまち」の実現へ！

御意見いただきたいこと

- ①まちづくりタウンミーティングの実施手法や対象者の選定について
- ②「自分たちの意見で変わるものなのかイメージがわからない」(p14)と
感じている参加者が、自ら関わりたいと思ってもらうための仕掛け
(市としての環境整備、参加者の意識醸成)について
- ③関心は高まったが、高松市に住み続けたいとはまだ思っていない人
に対するアプローチについて(p15)